

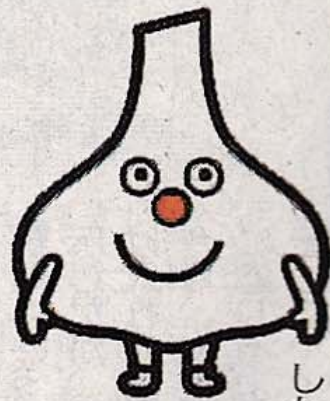
生産量日本一の十和田市のニンニクを全国にPRし、地元を盛り上げようと、同市出身のデザイナー川嶋綾子さん(三三)川嶋綾子さんが、農産体験ツアーやニンニクの産地直送などを行う組織づくりに取り組んでいる。10日、市役所で会合を開き、出席した農家らに賛同を求めた。川嶋さんは「都会と十和田を結び付けて、故郷を元気にしたい」と意欲を見せている。

十和田市のニンニク生産量は市町村別で全国一位だが、認知度が低いのが現状。このため、川嶋さんは「ニンニクで十和田をPRしたい」との思いを抱き、昨年10月に市に相談。市側も理解を示し、ニンニクに関する情

十和田のニンニク

生産量日本一

全国に売り込もう



川嶋綾子さんがデザインした「ニンニククラブ」のマスコットキャラクター

この日の会合には市内の農家約10人が出席。川嶋さんが活動の狙いやコンセプトなどを説明した。

報を提供するなどサポートしている。

組織の名称は「ニンニククラブ」とし、マスコットキャラクターも完成した。ただ、賛同者はまだ数人。これからメンバーを増やし、都内の飲食店関係者を十和田に招いて交流会を開くなどして、産地と都市部の飲食店の結び付きを強めていくという。

デザイナー川嶋さん「故郷を元気に」

「ニンニククラブ」組織へ

参加する農家の負担軽減や活動経費の工面など課題は多いが、出席者の一部からは「現場側から声を上げないと」「日本一をPRしたい」と前向きな発言もあった。

会合の中で川嶋さんは「余計なお世話かと思っただこともあったが、十和田のニンニクが生産量が日本一だというのを知られていないのはもったいない。地元の活性化につながるならば」と熱く思いを伝えた。